

令和5年1月19日会議概要

第1 日時

令和5年1月19日（木）午前9時20分から午前11時50分までの間

第2 出席者

森田委員長、増田委員、在田委員、池坊委員、森委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 議題

(1) 令和4年中の犯罪情勢について（暫定値）

生活安全部長から、令和4年中における犯罪の発生状況等について、刑事部長から、検挙状況等について報告があった。

委員から、自転車盗が増加した要因について質問があり、生活安全部長から、「自転車盗に限らず街頭犯罪全般が増加しており、新型コロナウイルス感染防止対策の行動抑制緩和に伴い、人出が増加したことも1つの要因と考えられる。」旨、回答があった。

(2) 令和4年中の特殊詐欺情勢について（暫定値）

刑事部長から、令和4年中における京都府内の特殊詐欺の認知、検挙、水際阻止状況等について報告があった。

委員から、「今後とも、検挙・予防対策を含めた総合的な対策を講じていただきたい。」旨、発言があった。

(3) 令和4年中の京都府内の交通事故発生状況について

交通部長から、令和4年中の京都府内の交通事故発生状況及び今後の交通事故防止対策について報告があった。

委員から、「令和4年中の交通事故発生状況の結果を分析・精査の上、事故防止に向けて有効な対策を講じていただきたい。」旨、発言があった。

また、他の委員から、「横断歩道は、横断歩行者にとって安全な場所であるべきであり、横断歩道上で交通事故を起こさせないように、しっかりと対策を講じていただきたい。」旨、発言があった。

(4) 「ポリス&カレッジ in KYOTO 2022」発表会の開催について

交通部長から、交通事故防止をテーマに府内の大学からゼミ対抗のコンペ形式でアイデアを募り、実現可能で実効性が高いと求められるものを今後の交通事故防止対策に取り入れることを目的として、令和5年1月30日、警察本部において開催する「ポリス&カレッジ in KYOTO 2022」発表会の研究テーマ、参加予定大学等について報告があった。

(5) 原動機付自転車を電動アシスト自転車と称してWebサイトに広告表示した不正競争防止法違反（誤認惹起）の検挙について

交通部長から、交通捜査課及び中京署は、大手インターネットWebサイト内等において、国内基準に適合しない（原動機付自転車に該当）中国製の車両を販売するに当たり、不正の目的をもって、令和3年12月頃から令和4年4月頃までの間、商品の品質・内容について消費者が誤認するような広告表示をし、不正競争を行った営利法人及び同法人代表取締役の54歳男性を、不正競争防止法（誤認惹起）違反で検挙した旨、報告があった。

(6) 公安条例の許可状況について（12月申請分）

警備部長から、令和4年12月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

(7) 追加報告

ア 暗号資産等の強取を目的とした営利略取、監禁被疑事件の検挙について

刑事部長から、組織犯罪対策第二課及び南署等は、暗号資産等を奪う目的で、令和4年6月7日、大阪市内に所在するスポーツジムにおいて、当時31歳の男性に対し、暴行を加えて車両で連れ去り、京都市等において24日間にわたり監禁した男8人を令和5年1月17日及び18日、営利略取、監禁被疑事件で検挙した旨、報告があった。

イ 職員の新型コロナウイルス感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員の新型コロナウイルス感染状況について報告があった。

(8) 監察案件

首席監察官から、監察案件1件について報告があった。

(9) 本部長総括

本部長から、「現在実施中の受験期における粗暴犯・ちかん対策について、報道でも大きく取り上げられたが、大学入学共通テスト期間において、京都府内における被害の申告はなかった。また、特殊詐欺対策に当たっては、詐欺や窃盗の罪名での立件に拘らず、あらゆる法令を駆使して部門横断的に対策を講じることで、特殊詐欺の抑止、検挙に繋げてまいりたい。」旨、発言があった。

2 個別報告

(1) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

(2) 令和5年度当初予算について

会計課予算担当補佐から、令和5年度における府費警察費当初予算案の概要について報告があった。

(3) サイバー犯罪対策教養の実施結果について

サイバー犯罪対策課ネットセキュリティ・サポートセンター所長から、令和5年1月17日、警察本部において実施したサイバー犯罪対策教養の実施結果について報告があった。

3 個別決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(2) 信号機の新設等について

交通規制課長から、令和4年度における信号機の新設、廃止及び一時休止計画について説明があり、審議の上、決定した。

4 聴聞等

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、21件の行政処分を審議した。